

令和3年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市東大宮コミュニティセンター外4施設
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市見沼区東大宮4丁目31番地1(さいたま市東大宮コミュニティセンター) さいたま市見沼区大字大谷1210番地(さいたま市七里コミュニティセンター) さいたま市見沼区染谷3丁目147番地1(さいたま市片柳コミュニティセンター) さいたま市大宮区高鼻町2丁目292番地1(さいたま市高鼻コミュニティセンター) さいたま市大宮区堀の内町1丁目577番地3(さいたま市大宮工房館)</p> <p>②施設の設置目的 市民のコミュニティ活動のための施設として設置</p>
	<p>③施設の概要</p> <p>(さいたま市東大宮コミュニティセンター) 【開館】昭和57年9月1日 【構造】鉄筋コンクリート造 地下1階・地上4階建 【敷地面積】2,020.52㎡ 【延床面積】3,604.53㎡ 【主要施設】ホール(定員200名)、体育室(定員174名)</p> <p>(さいたま市七里コミュニティセンター) 【開館】平成12年4月10日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上2階建 【敷地面積】2,448.08㎡ 【延床面積】2,127.82㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員220名)、第1集会室(定員18名)</p> <p>(さいたま市片柳コミュニティセンター) 【開館】平成18年4月1日 【構造】鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上2階建 【敷地面積】8,967.98㎡ 【延床面積】5,211.35㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員400名)、多目的ルーム(定員163名)</p> <p>(さいたま市高鼻コミュニティセンター) 【開館】昭和48年6月1日 【構造】鉄筋コンクリート造 地下1階・地上3階建 【敷地面積】1,105.81㎡ 【延床面積】2,010.12㎡ 【主要施設】大会議室(定員120名)、視聴覚室(定員40名)</p> <p>(さいたま市大宮工房館) 【開館】平成10年5月11日 【構造】鉄筋コンクリート造 地上3階建 【敷地面積】1,240.34㎡ 【延床面積】1,691.90㎡ 【主要施設】第1ワークスタジオ(定員25名)、アトリエ(定員20名)</p>
(3)指定管理者	公益財団法人さいたま市文化振興事業団

(4) 指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日</p> <p>②指定管理料(直近3か年) 令和元年度239,791千円、令和2年度242,505千円、令和3年度240,709千円</p>																											
(5) 施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 232,808人(前年度137,976人) ・利用率 32.0%(前年度29.8%) <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用人数等の制限を実施した期間がある。</p> <p>◇業務実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる文化事業の企画及び実施 ・コミュニティ活動等の情報提供・相談対応 ・施設の貸し出し <p>②維持管理業務の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備等の保守管理及び修繕を実施 <p>③その他の業務</p> <p>【文化事業】 「女性のためのヘルシー料理」(4)、「ママ&ベビーヨガ講座」(12)、「キッズチャレンジ!!～絵付け体験～」(11)、「キッズチャレンジ!!大宮二十景を描く」(19)、「キッズチャレンジ!!～陶芸で食器を作る～」(80)など働く女性・子育て支援となる事業を実施した。 また、グループ連携事業として「伝統と自然の写真展」(101)、「動画で学ぶどこでも講座」(124)や東大宮グループの地域交流事業「東大宮地域美術フェスタ2021」(203)、市民活動サポートセンターとの協働事業「ぐるりパネル展」(86)も開催し、地域の魅力を発見できる事業、交流を目指した事業、新たな生活様式に対応する事業を実施した。 ※()内の数字は、参加人数。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部事業を中止した。</p> <p>【自主事業】 ・実施なし</p>																											
(6) 収支状況	<p>①収入</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・指定管理料</td> <td style="text-align: right;">240,709千円</td> <td style="text-align: right;">(前年度242,505千円)</td> </tr> <tr> <td>・文化事業収入</td> <td style="text-align: right;">1,094千円</td> <td style="text-align: right;">(前年度 722千円)</td> </tr> <tr> <td>・その他収入</td> <td style="text-align: right;">836千円</td> <td style="text-align: right;">(前年度 907千円)</td> </tr> </table> <p>②支出</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・人件費</td> <td style="text-align: right;">128,908千円</td> <td style="text-align: right;">(前年度131,871千円)</td> </tr> <tr> <td>・事務費</td> <td style="text-align: right;">2,003千円</td> <td style="text-align: right;">(前年度 1,216千円)</td> </tr> <tr> <td>・施設管理費</td> <td style="text-align: right;">114,205千円</td> <td style="text-align: right;">(前年度113,151千円)</td> </tr> <tr> <td>・文化事業費</td> <td style="text-align: right;">2,349千円</td> <td style="text-align: right;">(前年度 1,565千円)</td> </tr> </table> <p>【自主事業】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>①収入</td> <td style="text-align: right;">0千円</td> <td style="text-align: right;">(前年度 0千円)</td> </tr> <tr> <td>②支出</td> <td style="text-align: right;">0千円</td> <td style="text-align: right;">(前年度 0千円)</td> </tr> </table>	・指定管理料	240,709千円	(前年度242,505千円)	・文化事業収入	1,094千円	(前年度 722千円)	・その他収入	836千円	(前年度 907千円)	・人件費	128,908千円	(前年度131,871千円)	・事務費	2,003千円	(前年度 1,216千円)	・施設管理費	114,205千円	(前年度113,151千円)	・文化事業費	2,349千円	(前年度 1,565千円)	①収入	0千円	(前年度 0千円)	②支出	0千円	(前年度 0千円)
・指定管理料	240,709千円	(前年度242,505千円)																										
・文化事業収入	1,094千円	(前年度 722千円)																										
・その他収入	836千円	(前年度 907千円)																										
・人件費	128,908千円	(前年度131,871千円)																										
・事務費	2,003千円	(前年度 1,216千円)																										
・施設管理費	114,205千円	(前年度113,151千円)																										
・文化事業費	2,349千円	(前年度 1,565千円)																										
①収入	0千円	(前年度 0千円)																										
②支出	0千円	(前年度 0千円)																										

(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止として手洗いをする際、水石鹸ではなく使いやすい泡石鹸に変えて欲しいとの要望を受け、館内全ての手洗い場に設置した。(東大宮) ・トイレドアの開閉時に異音がするとの意見を受け、異音が発生しないようドアの改修を実施した。(七里) ・新型コロナウイルス感染対策として、換気を行う際に和室に網戸が無いので設置して欲しいとの要望を受け、和室内の各窓に網戸を設置した。(片柳) ・着替えのできる場所が欲しいとの要望を受け、第8集会室の倉庫を更衣室として利用できるよう変更した。(高鼻) ・アトリエに机が欲しいとの要望を受け、机4台を購入した。(工房館) ・その他、各館に寄せられた様々な意見・要望に対し、速やかにその内容を検討し、対応するよう努めた。
(8)その他	<p>地域連絡協議会を年2回開催し、地域コミュニティの推進と社会福祉の向上を図るとともに、同協議会にて提案された意見・要望などを生かし、市民ニーズに即応した円滑な施設運営を行った。(当初開催予定日の大雪警報ならびに、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、片柳コミセンの2回目は書面開催。)</p>

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
コミュニティ活動・生涯学習活動の支援となる文化事業の企画及び実施	<p>地域連絡協議会との協働事業や学生ボランティアが指導を行う講座、近隣小学校等の児童作品展など地域交流の講座やイベントを行った。市内17のコミュニティセンターと2つのプラザ、市民活動サポートセンターの協働で「ぐるりパネル展」を開催した。さらに、地域との連携強化として、地域支援講座を実施した。</p>
コミュニティ活動等の情報提供	<p>事業団ホームページおよびツイッターや生涯学習システムを使用したインターネット等を活用した広報を取り入れ、若い世代にも情報提供を行った。講座のチラシを他館に掲示し近隣住民への広報を行った。</p>
施設の貸出	<p>コロナウイルス感染拡大防止のためアルコール消毒セットを利用者へ貸与するとともに、職員による定期的な消毒も実施した。窓口対応やアンケートで利用者からいただいたご意見を反映し、消耗品や設備品の購入等を行った。</p>
施設維持管理	<p>指定管理者基本協定書の業務仕様書に基づき、施設点検・巡回を実施し、館内外の美化および安全管理に努めた。施設の長寿命化や不具合改善のための修繕を19件行った。ごみ減量マネージメントに取り組み、縮減を行った。</p>

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

<p>新型コロナウイルス感染症が収束しない中、引き続き利用者が安心・安全に利用できるよう、利用前の検温ならびに利用後の清掃等に努めました。3つのコア機能を踏まえた文化事業の開催にあたっては、コロナ禍を考慮する中で動員数を制限、開催時の消毒や換気を徹底しつつ生涯学習・地域支援・地域交流のきっかけ作りに取り組みました。また、グループ運営が始まり、さらなる地域交流を目指し「東大宮グループフェスタ」を開催しました。地域住民の支援を念頭に「認知症サポーター養成講座」などを開催しました。経費削減の取組みとしては、グループ内における再委託業務をまとめて契約することで経費削減とともに効率的な施設管理を目指しました。</p> <p>今後においては、新型コロナウイルス感染症の影響により生活様式も変化している情勢の中、あらためてコミュニティ活動の今後を見据えることで、時代にマッチした施設運営と事業実施に取り組んでまいります。</p>

(2)さいたま市の評価(評価担当課:市民局市民生活部コミュニティ推進課)

総合評価 **(B)** ※A~D

1 項目別の評価

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進に関する取組

- ・コロナ禍により利用が減った調理室での事業や、室内で会話せずに行える文化事業を開催することで、空いている施設の有効利用および施設認知の向上・施設利用のきっかけづくりに寄与した。
- ・区役所のツイッターへの投稿や近隣駅でのポスター掲示を依頼し、より多くの人に施設を知ってもらうよう広報した。
- ・館内に折り紙や置物などのオリジナルの飾りつけを施し、親しみやすさを持たせるよう工夫した。

②経費削減に関する取組

- ・施設利用開始時にエアコンを一斉に始動すると負荷が大きくなるので、利用開始前に分散して、かつ、時間差で稼働させるように努めた。
- ・消耗品をグループ施設でまとめて購入し費用を抑えた。
- ・照明をLEDに切り替えた。

③適正な管理運営の確保に対する取組

- ・外部団体が主催する研修を受講し、業務への理解をさらに深めた。
- ・業務に係る資格を取得することで、知識を広く深め、より専門的な目線で業務に係ることができた。

2 総合評価

新型コロナウイルス感染症拡大対策を講じ制限がある中、利用者満足度を高める工夫を凝らすことで、受付件数や利用人数に回復が見られており、市が求める水準を満たしていることから総合評価をBとした。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、工夫を凝らした文化事業により地域交流・地域支援に寄与し、利用者満足度の高い施設を目指してもらいたい。

施設利用者アンケート調査において、建物全体や施設設備の老朽化に起因するものとは別に、一部「悪い」という回答になっているものについて真摯に受け止め、より利用者の目線に立った対応・管理運営を行なってもらいたい。